

# ASSIST RING

SPORTS LINE

この度は弊社製品【ASSIST RING】をお買い上げ頂きまことにありがとうございます。本製品は弊社レスポンスリングが装着されている車両に追加で装着することでエンジンレスポンス、トルクをさらに高める製品です。

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用の前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取付作業をおこなって下さい。本製品は性能向上、適合追加他の理由により、頻繁に取扱説明書の変更をおこなっております。お手元の取扱説明書のVol番号が最新でない場合はご面倒でも当社ホームページ上の取扱説明書を参考に取付、調整をおこなって下さい。

**⚠ 警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。**

- 取付作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 作業はエンジンが十分に冷えた状態にて行って下さい。エンジンが高温の状態にて作業した場合、やけど等の危険があります。
- 取付後、エンジン不調等の障害が発生した時は、ただちに使用を止めて下さい。

**⚠ 注意 または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。**

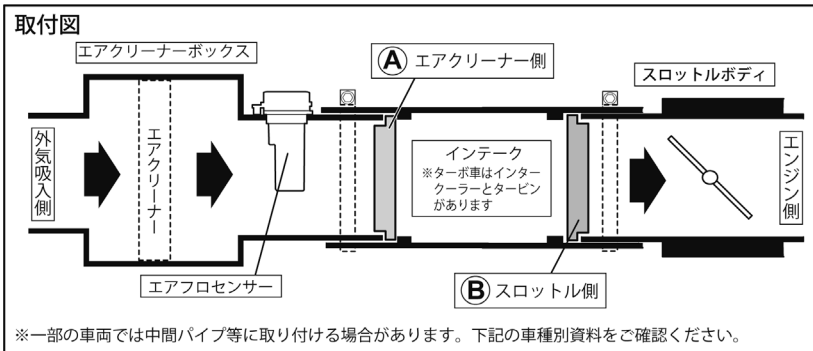
- ネジの締め忘れ、ダクトの勤合の不具合がある場合は、エンジンが不調をきたす可能性があります。慎重に作業をおこなって下さい。
- ダクト内にネジやゴミ等が落下した場合、エンジンの破損の可能性がります。慎重に作業をおこなって下さい。
- 製品を加工もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

●取付方法



- エンジンを停止させ、エンジンキーを抜いてから10分以上たってから作業をおこなって下さい。
- レスポンスリングを取り付けてから本製品を取り付けてください。
- 製品名・パッケージ表記はアシストリングですが、製品の刻印は「RESPONSE RING」となります。

●アシストリングの取付位置は通常リングの取付位置により異なります。下記図を参照して取り付けを行ってください。

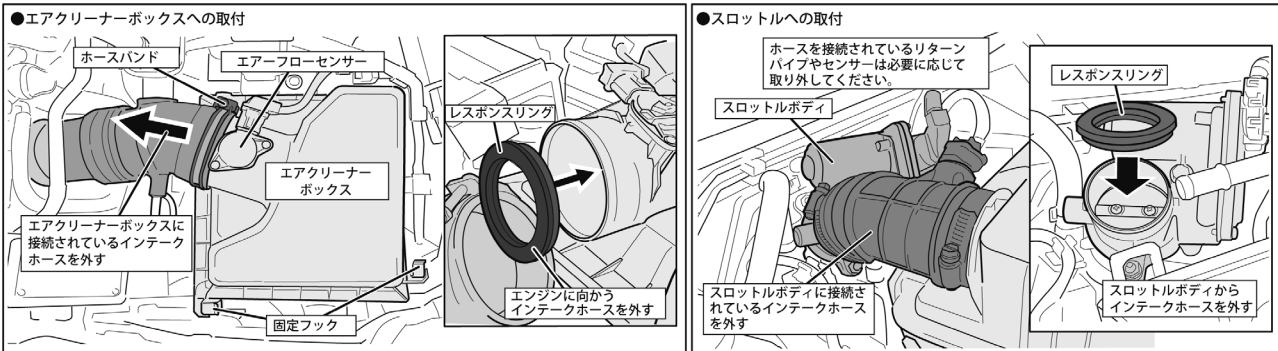


最初に通常レスポンスリングを取り付けてから作業を行ってください。

- 通常リングをA(エアクリナー側)に取り付けている場合はB(スロットル側)にアシストリングを取り付けます。
- 通常リングをB(スロットル側)に取り付けている場合はA(エアクリナー側)にアシストリングを取り付けます。

※一部の車両では中間パイプ等に取り付ける場合があります。下記の車種別資料をご確認ください。

●アシストリングの取付方法(エアクリナーボックスまたはスロットルどちらかへの取付になります)



※アルミテープが付属している場合はアルミテープで固定してください。アルミテープを使用した固定方法はレスポンスリングの説明書を参照してください。

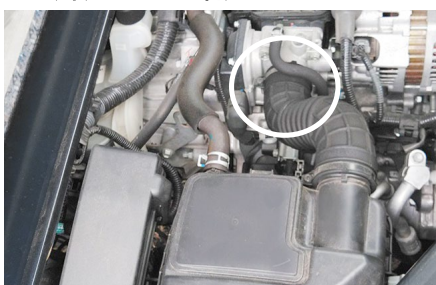
●車種別取付資料

86/BRZ(ZN6)



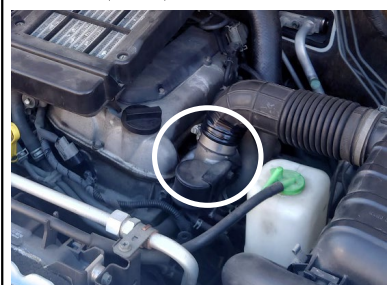
●スロットル側にアシストリングに装着してください。

エブリィ(DA17 OEM含)



●運転座席下のスロットル側にアシストリングを装着してください。

ジムニー(JB23)



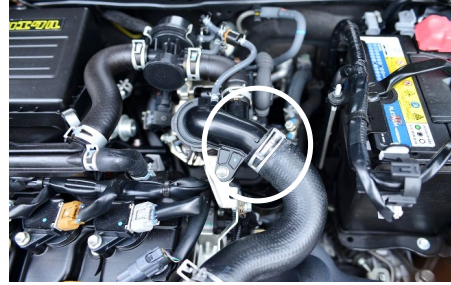
●エアクリナーボックスと繋がるインテークホースのタービン側に装着してください。

### ハイエース(200系)



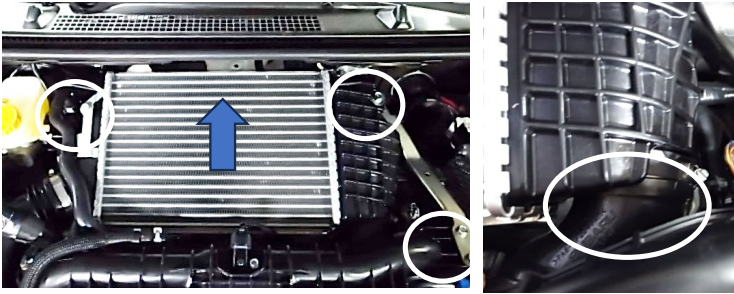
- 運転席側タイヤハウス内、エアクリーナーボックスから繋がるパイプの根元に装着をしてください。4型後期以降のディーゼル車はアルミテープを使用して固定してください。

### コペン(LA400K)



- インタークーラーからスロットルに向かう中間パイプに装着してください。

### レヴォーグ(VM) WRX S4(VA)



- インタークーラーを固定しているネジ4本を取り外し、ホースバンドを緩めてインタークーラーをずらします。インタークーラー出口側に装着します。

### ムーブ(LA600) タント(LA150)



- インタークーラー入口に装着してください。

## ●トラブルチェック



警告

●エンジン始動して異音や不調等が発生した場合はすぐにエンジンを停止させて原因を解決してから本製品を使用して下さい。

#### 【アシストリングが挿入できない】

- ホースバンドを締めすぎた場合、エアクリーナーの樹脂パイプが楕円形状に変形してしまいリングが装着出来ない場合があります。変形したダクトを修正してからリングを装着して下さい。
- 社外品のインテーク交換キット、剥き出しのエアクリーナーが装着されている場合、パイプ系が違い取付ができない場合があります。

#### 【アシストリングを装着しても変化が感じられない】

#### 【アシストリングを装着しても変化が感じられない】

- 一般的な車両ではアクセル開度約20~40%の一定走行時に効果がおおきくなります。

#### 【高回転域で性能がでない】

- アシストリングは低中速域のレスポンス、トルクUPを目的とされて設計してあります。常時高回転やサーキット走行する場合は一旦リングを取り外して下さい。

#### 【アイドル不調、エンジンが吹けあがらない、エンジンチェックが点灯する】

- 取付時に取り外したセンサー、ホース類を元に戻しているか確認して下さい。
- 取り外した時にスロットル内やエアクリーナーボックスなどに異物等の混入がないか確認して下さい。
- 取り外したインテークホースが奥まで入っているか、エア漏れがないか確認して下さい。

#### 【点灯したチェックランプを消す方法】

- 正常な状態で【エンジン始動】⇔【1分間エンジン停止】を3~5回繰り返して下さい。ECUが正常と判断しエンジンチェックが消えます。
- 何度やってもエンジンチェックが消灯しない時はディーラー等の専用機器のある工場にてエンジンチェックランプを消してもらって下さい。



注意

#### 【類似品について】

- 本製品は特許を取得しております。特許に抵触する類似品等の使用は絶対に避けて下さい。
- 違反品を装着使用された場合、お客様にご迷惑をかける場合が考えられます。